

# マイクロプラスチック

## マイクロプラスチックとは？

- ・海を漂流・漂着するプラスチックごみは、紫外線や海の流の中で粉々に砕け、次第に「**マイクロプラスチック**」と呼ばれる非常に細かなプラスチック片となる。
- ・マイクロプラスチックは、**海の動物がエサと間違えて、飲み込むなど、生態系へ影響を与えると同時に、海産物などを通じて、人の体に取り込まれ健康に影響を与える**ことが心配されている。
- ・マイクロプラスチックは、はじめからマイクロサイズで製造されたプラスチック（**一次的マイクロプラスチック**）と、大きなサイズで製造されたプラスチックが自然環境の中で、粉々に砕けて発生したもの（**二次的マイクロプラスチック**）に分類される。

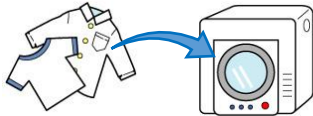
## 生活の中にあるマイクロプラスチックの例

### ○マイクロビーズ

- ・化粧品や歯磨き粉の中には、スクラブ剤として、小さなビーズ状のプラスチック（マイクロビーズ）が含まれており、下水処理施設のフィルターでカットしても、数パーセントは河川等を通じて、海へ流れ出てしまう。

### ○合成繊維

- ・ポリエステルなどで作られた衣類（フリースなど）を洗濯機で洗濯するたびに、繊維が剥がれ落ち、下水処理施設を経て、海に流れ出てしまう。

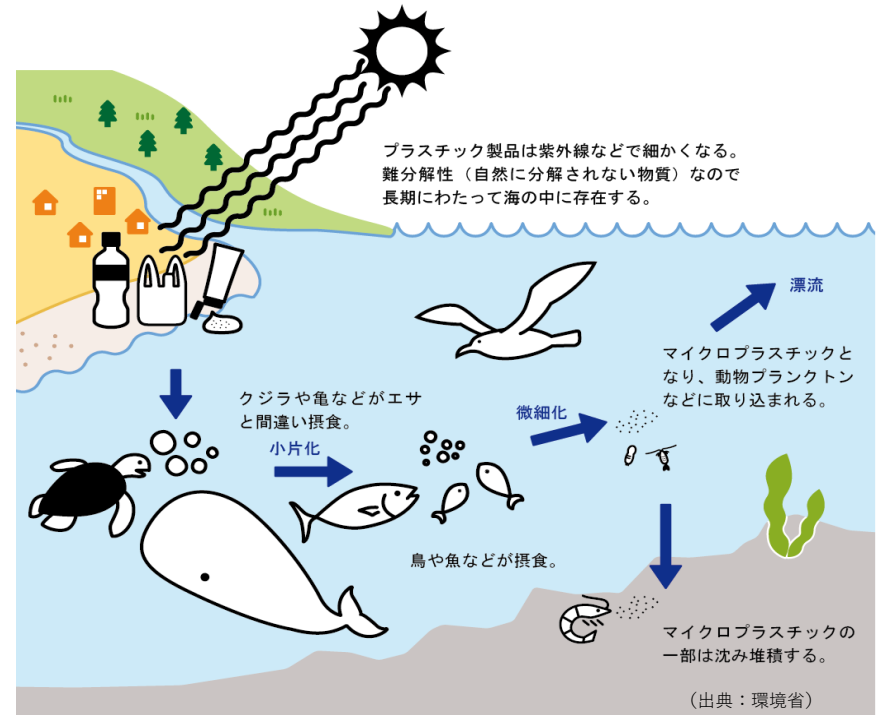


写真：  
日本列島から1000km離れた太平洋上で採取したマイクロプラスチック（出典：気象庁）



写真：洗顔料中のマイクロビーズ（出典：環境省）

## マイクロプラスチックが発生する仕組み



### ○汚染されたマイクロプラスチック

